

3. 日本語研修 実績総表(実施機関・形態別)(注1)

実施機関名	集 中 講 習 (注2)										一 般 講 習 (注2)		
	クラス数	7年度内 実施総時間数	受 講 研 修 員 数								クラス数	7年度内 実施総時間数	参加研修員 延べ数(注4)
			集団・特設(注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他			
東京国際研修センター	97クラス (3)	726時間	90人								126クラス (2)	1,659時間	1261人
八王子国際研修センター	167クラス	1,320時間	116人								397クラス	608時間	481人
大阪国際センター	877クラス (5)	6,325時間	435人 (7)	12人 (2)		71人 (7)		100人	30人		687クラス (5)	1,303時間	495人
名古屋国際研修センター	247クラス	1,380時間	177人	1人		10人	16人				277クラス	1,014時間	195人
筑波インターナショナルセンター	227クラス (1)	949時間	186人 (9)	5人		24人 (4)					467クラス (5)	1,219時間	426人
神奈川国際水産研修センター	57クラス	245時間	43人	6人							57クラス	394時間	75人
兵庫インターナショナルセンター	97クラス	335時間	77人							1人			
九州国際センター	357クラス	1,153時間	316人			7人					397クラス	554時間	351人
沖縄国際センター	77クラス	835時間	45人								327クラス	686時間	336人
北海道支部											107クラス	218時間	113人
東北支部	17クラス	150時間	6人										
中国支部											17クラス	28時間	9人
四国支部	17クラス	120時間	9人										
合計	2167クラス (9)	13,538時間	1,500人 (16)	24人 (2)		112人 (11)	16人	100人	30人	1人	3937クラス (12)	7,683時間	3,742人
			1,783人 (29人)										

()内は平成6年度からの継続(内数で単位:人)

(注1) 本表のクラス数、人数には、6年度からの継続および8年度への継続を含む。

(注2) 集中講習は、技術研修における日本語の必要性に鑑みて、正規の研修プログラムの一環として実施される。一般講習は、日常生活円滑化、日本理解の増進等を目的として、希望者を対象に実施される。

(注3) 個別枠による集団、一般特設参加研修員を含む。

(注4) 同一の研修員が2つ以上の一般講習クラスに参加した場合、すべて人数実績に含めている。

4. 日本語研修 受講実績(講習時間・形態別)(注1)

実施総時間数 (注2)	講習									一般講習 (注4)	集中講習受講 集団・特設コース名			
	集団・特設 (注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他	合計					
725時間	520人 (57コース)	3人		14人	16人					553人	262クラス (2,554人)	農家生活水準向上女性指導者 森林造成指導者 職業訓練訓練指導員 中小企業対策II 国際知的財産権 農業機械管理 社会資本関連環境影響評価 OA化技術 都市廃棄物対策 都市緑化行政 配電システム管理 建設施工管理者 カンボディア地域開発計画 社会資本整備 投資環境整備 都市上水道維持管理 アフリカ地域道路建設機械修理技術者 湖沼水質保全 アフリカ地域コンピュータ技術 中国産業公害防止技術 南ア中小企業診断 南ア電気工事関連技術 石油化学工業における環境保安技術 石炭火力発電公害防止	水管理 獣医バイオ診断技術 農業機械設計 河川及びダム工学 地震学 地盤工学 農業機械化 ベルギー特設貿易促進 プラントメンテナンス技術、廃棄物処理実習 採炭・選炭技術、設備のリノベーション プラント用機械保全部品、非破壊検査技術 鋼材の加工と加工特性、魚類生理・防疫 産業環境対策、医薬品の効果判定セミナー 設備診断技術、エネルギー管理 自動制御、地域保健指導者 血液由来感染症、熱帯医学研究 産業廃水処理技術 産業医学 乳児死亡率改善対策 生活排水対策 大気汚染モニタリング実習 農村近代化過程の健康障害対策 生産性工場技術 油圧とその応用	工場搬送システム 小児麻痺根絶計画の理論と実際 保全管理
26750	506人 (60コース)	10人	14人	23人					72人	625人	56クラス (463人)	救急救助技術 結核対策II 森林管理計画 建設機械整備(仏語) 労災医療 物流近代化 ファインセラミックス応用技術 木質材料高度利用技術 熱処理技術 デジタル伝送技術 総合医用画像A・B 脳神経外科 漁獲物処理、漁業協同組合、 小型漁船の船体機関保守 水産食品品質保証、養殖一般 メカトロニクス訓練 地方自治体行政実務 資源開発 農業生産のための遺伝子操作技術 建設施工II 乾燥地水資源の開発と利用	空調技術 有機ファインケミカルズ 循環器病対策 青果物流通 熱帯農林業における共生微生物の利用 大気汚染対策 都市排水 エレクトロニクス工業のための無機材料工学 施設園芸技術 太陽光発電及び利用の技術システム 材料及び資源に関する技術研究 コンクリート構造物耐久性向上 先進ガラス材料 文化財修復整備技術 スリランカ必須医薬品 稲作技術、野菜生産2 灌漑排水2、野菜採種 米生産(仏語) 米生産(英語) 生命工学研究 測量技術	森林研究 植物遺伝資源 物質工学研究 植物保護のための総合防除 輸出入食品検査技術 救難防災 貿易促進のための指導者 閉鎖性海域の環境管理技術 食品微生物検査 輸出入食品マイコトキシン検査技術 歯学 熱帯医学研究 地域計画官のための森林経営 森林土壌

実施総時間数 (注2)	集 中 講 習									一般講習 (注4)	集中講習受講 集団・特設コース名	
	集団・特設 (注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他	合計			
51~75	210人 (28コース)	4人		15人						229人	9クラス (63人)	専門看護 結核対策細菌検査サービス 酵素工学 高分子材料工学 牛育種 人工授精 受精卵移植技術 鶏育種生産技術 口腔顎顔面放射線診療 医療技術者実務 臨床看護実務 医療放射線技術指導者 双子生産体外授精 豚育種生産技術 航海技術 バイオインダストリー 生産工程管理技術 溶接技術 I I デジタル無線通信技術 火災予防技術 中小企業診断 電炉・連続管理技術 法定計量 農業機械評価試験 海洋漁業生産管理技術 消火技術 通信線路技術指導者育成 さとうきび栽培 公衆衛生・環境汚染分析技術者
76~100	78人 (11コース)	1人		17人		28人				124人	9クラス (39人)	補装具製作技術 ハイテクロボット制御技術 ワクチン品質管理技術 上級微生物病研究 家畜疾病の診断技術 博物館技術 上級原虫病 表面改質技術 I I セラミック窯炉及び焼成技術 産業技術研究 感染症診断の技術と管理
101~150	117人 (16コース)	2人		14人			30人			163人	2クラス (10人)	職業訓練指導員(電子工学II) 職業訓練指導員(情報工学) 職業訓練指導員(建築工学) 職業訓練指導員(産業機械工学) 職業訓練指導員(生産機械工学) 職業訓練指導員(造形工学) エビ増養殖技術 陶磁器開発・活用技術 高品位鋳物技術 I I 金属加工高品質化技術 I I 地域保健指導者 植物検疫 さとうきび栽培 公衆衛生・環境汚染分析技術者 選鉱製錬 海洋牧場システム
151~200	19人 (1コース)	3人		1人						23人		船舶安全・海洋汚染防止

実施総時間数 (注2)	集 中 講 習									一般講習 (注4)	集中講習受講 集団・特設コース名			
	集団・特設 (注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他	合計					
201~250	5人 (1コース)			1人						6人	1クラス (5人)	臨床看護実務		
251~300	1人 (1コース)									1人		地震工学Ⅱ		
301~		1人								1人				

- (注1) 本表の実績人数には、6年度からの継続は含まないが、8年度への継続は含む。
(注2) 8年度へ継続したものは、合計時間数(7年度内時間数+8年度時間数)で分類。
(注3) 個別枠による集団、一般特設参加研修員を含む。
(注4) 同一の研修員が2つ以上の一般講習クラスに参加した場合、すべて人員実績に含めている。

5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(1) 東京国際研修センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1 2	集団	農家生活水準向上女性指導者	バングラデシュ 他12カ国	95/8/21~95/8/25	25	1	技術研修のための日本語改訂試用版 (ローマ字)	13	1	筑波国際農業研修センター所管
2	個別CP	農家生活水準向上女性指導者	ケニア フィリピン	95/8/21~95/8/25	25	1	技術研修のための日本語改訂試用版 (ローマ字)	2		上記集団コース参加
2	個別国際	農家生活水準向上女性指導者	南アフリカ	95/8/21~95/8/25	25	1	技術研修のための日本語改訂試用版 (ローマ字)	1		上記集団コース参加
3	集団	救急救助技術	ブルネイ 他6カ国	95/8/28~95/9/08	50	1	技術研修のための日本語改訂試用版 (ローマ字)	7		
4	一般特設	森林造成指導者	エチオピア 他8カ国	95/9/11~95/9/14	24	1	技術研修のための日本語改訂試用版 (ローマ字)	9	3	講習は1日6時間
4	個別CP	森林造成指導者	タンザニア	95/9/11~95/9/14	24	1	技術研修のための日本語改訂試用版 (ローマ字)	1		上記集団コース参加
5 5	集団	船舶安全・海洋汚染防止	バングラデシュ 他14カ国	96/1/18~96/4/30	160	3	技術研修のための日本語 第一、第二分冊	19		(財)海外造船協力センターで実施 平成8年度へ継続
7	集団	専門看護	サイプレス 他8カ国	96/3/11~96/5/31	67.5	3	技術研修のための日本語 第一分冊	10		平成8年度へ継続

(2) 八王子国際研修センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課～課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	職業訓練指導員コース(6コース) A	タイ 他7カ国	95/4/17～95/5/19	125	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂試用版 (ローマ字)1課～15課 かな練習帳	8		
2	集団	職業訓練指導員コース(6コース) B	パラグアイ 他7カ国	95/4/17～95/5/19	125	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂試用版 (ローマ字)1課～15課 かな練習帳	8		
3	集団	職業訓練指導員コース(6コース) C	ブラジル 他6カ国	95/4/17～95/5/19	125	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂試用版 (ローマ字)1課～15課 かな練習帳	7		
4	集団	職業訓練指導員コース(6コース) D	ケニア 他7カ国	95/4/17～95/5/19	125	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂試用版 (ローマ字)1課～15課 かな練習帳	8		
5	集団	職業訓練指導員コース(6コース) E	タンザニア 他7カ国	95/4/17～95/5/19	125	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂試用版 (ローマ字)1課～15課 かな練習帳	8		
6	集団	職業訓練指導員コース(6コース) F	フィリピン 他7カ国	95/4/17～95/5/19	125	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂試用版 (ローマ字)1課～15課 かな練習帳	8		
7	集団	職業訓練指導員コース 補講	セネガル	95/4/19～95/5/16	25	7	日本語実力養成問題集	1		TICで6ヶ月間集中講習を受講。 日常会話に困らないが、技術研修必 要上実施。 個別電子工学参加
8	集団	結核対策II A	タイ 他9カ国	95/6/26～95/7/7	50	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂試用版 (ローマ字)1課～12課	10		
9	集団	結核対策II B	バングラデシュ 他9カ国	95/6/26～95/7/7	50	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂試用版 (ローマ字)1課～12課	10		
10	集団	補装具製作技術コース	チリ 他4カ国	95/7/31～95/8/22	85	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂試用版 (ローマ字)1課～12課	5		
11	集団	ハイテックロボット制御技術コース	中国 他4カ国	95/8/28～95/9/22	95	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂試用版 (ローマ字)1課～15課	5		
12	集団	森林管理計画コース A	アルゼンティン 他7カ国	95/8/21～95/9/1	50	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂試用版 (ローマ字)1課～10課	8		

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
13	集団	森林管理計画コース B	タンザニア 他7カ国	95/8/21~95/9/1	50	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂試用版 (ローマ字)1課~10課	8		
14	一般特設	労災医療コース	ケニアのみ	95/9/19~95/9/29	45	1	日本語(日本国際協力センター作成) 第1課~10課	4		トルコの3名来日遅れのため 一般講習10回(20時間)受講
15	集団	建設機械整備コース(仏語)	ベニン 他9カ国	95/9/25~95/10/6	50	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂試用版 (ローマ字)1課~8課及び15課	10		
16	一般特設	結核対策細菌検査サービスコース	ボリヴィア 他6カ国	95/10/9~95/10/27	70	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂試用版 (ローマ字)1課~11課	8		来日遅延者1名(イエメン)の補講 を10/13~10/17の間実施 1課~4課

(3) 大阪国際センター

コース 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課～課)	受講研修 員数	ウラー研修 参加人数	備 考	(所管)
1	個 CP	米生産	ケニア	95. 4. 3 ~ 95. 4. 14	50.00	3	技術研修のための日本語 1 改訂試用版かな版 1課 ~ 28課	1	-	平成6年度からの継続分	筑農
2	集団	エビ増養殖技術	スリ・ランカ、モーリシャス、メキシコ、ドミニカ共和国、ペルー、トルコ、マダガスカル	95. 4. 3 ~ 95. 4. 7	25.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 15課	7	-	平成6年度からの継続分	中国
3	個 CP	廃棄物安全埋立	中国	95. 4. 3 ~ 95. 4. 7	25.00	3	技術研修のための日本語 2 16課 ~ 24課	1	-	平成6年度からの継続分	九州
4	個 CP	病害診断	アルゼンティン	95. 4. 3 ~ 95. 5. 2	110.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版かな版 1課 ~ 15課	1	-	平成6年度からの継続分	筑農
	個 一般	核医学	イラン	~ 95. 4. 21	75.00	2		1	1	平成6年度からの継続分	大阪
	個 CP	研修計画手法	タイ	~ 95. 4. 7	25.00	1		1	-	平成6年度からの継続分	沖縄
	個 CP	飼料作物	タイ	~ 95. 4. 7	25.00	1		1	-	平成6年度からの継続分	沖縄
	個 CP	環境科学分析	タイ	~ 95. 4. 7	25.00	1		1	1	平成6年度からの継続分	大阪
5	個 CP	草地改良	中国	95. 4. 3 ~ 95. 5. 19	160.00	3	技術研修のための日本語 2 ~ 4、農業技術分野 1課 ~ 10課	1	-	平成6年度からの継続分	筑波
	個 一般	個体廃棄物検査促進技術	中国	~ 95. 4. 7	25.00	3	技術研修のための日本語 2 16課 ~ 30課	1	-	平成6年度からの継続分	筑波
	個 特案	コンピュータ	メキシコ	~ 95. 5. 2	110.00	4	技術研修のための日本語 3 1課 ~ 45課	1	-		TIC
	個 特案	品質管理(2)	メキシコ	~ 95. 5. 2	110.00	4		1	-		TIC
6	個 CP	電子科運営と生徒指導	サウディアラビア(2)	95. 4. 3 ~ 95. 4. 14	52.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 9課	2	-	1名未日返れ(2時間補講)	研1
	個 一般	水産加工	オマーン		50.00	1		1	-		神奈川
	個 CP	原虫学 寄生虫学	グアテマラ	~ 95. 4. 7	25.00	1		1	-		九州
7	個 CP	家畜飼養管理	ポリヴィア	95. 4. 3 ~ 95. 5. 2	110.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 15課	1	-		北海道
	個 CP	労働技能検定	フィリピン	~ 95. 4. 28	100.00	2		1	-		八王子
	個 CP	バイオテクノロジー	タイ		100.00	2		1	-		筑農
	個 CP	飼育	マレーシア		100.00	3		1	-		神奈川
	個 一般	生物学	ザイール	~ 95. 4. 21	75.00	2		1	-		大阪
8	個 特案	日墨交流計画	メキシコ(8)	95. 4. 5 ~ 95. 5. 2	90.00	4	技術研修のための日本語 2 かな版 1課 ~ 25課	8	-		TIC
9	個 特案	日墨交流計画	メキシコ(10)	95. 4. 5 ~ 95. 5. 2	90.00	4	技術研修のための日本語 2 かな版 1課 ~ 30課	10	-		TIC
10	個 特案	日墨交流計画	メキシコ(8)	95. 4. 5 ~ 95. 5. 2	90.00	3	技術研修のための日本語 2 かな版 1課 ~ 27課	8	-		TIC
11	集団	酵素工学	中国、コロンビア、メキシコ、タイ、トルコ、フィリピン	95. 4. 17 ~ 95. 5. 2	60.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ/かな 1課 ~ 12課	6	6		大阪

講座 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	研修 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講研修 員数	研修 参加人数	備 考 (所管)
12	個 CP	貝類養殖	エクアドル	95. 4. 24 ~ 95. 6. 2	135.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 19課	1	-	神奈川
13	個 特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(12)	95. 5. 12 ~ 95. 5. 19	30.00	-	技術研修のための日本語 2 プロジェクトワーク	12	-	TIC
14	個 特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(13)	95. 5. 12 ~ 95. 5. 19	30.00	-		13	-	TIC
15	個 特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(13)	95. 5. 12 ~ 95. 5. 19	30.00	-		13	-	TIC
16	個 特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(12)	95. 5. 12 ~ 95. 5. 19	30.00	-		12	-	TIC
17	個 特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(13)	95. 5. 12 ~ 95. 5. 19	30.00	-		13	-	TIC
18	個 特案	マレーシア 東方政策	マレーシア(9)	95. 5. 12 ~ 95. 5. 19	30.00	-		9	-	TIC
19	集団	中小企業対策Ⅱ	タイ(2)、インドネシア、中国、パキスタン、バングラデシュ、メキシコ、アルゼンティン、バハレーン、ガボン、スロヴァキア	95. 5. 15 ~ 95. 5. 23	25.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 4課	11	10	大阪
20	集団	国際知的財産権	中国、韓国、タイ(2)、トルコ、エジプト、アラブ首長国連邦、ケニア(2)、ガーナ、	95. 5. 15 ~ 95. 5. 19	25.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 4課	10	10	大阪
21	集団	農業機械管理	韓国、インドネシア、タイ、スリランカ、パプアニューギニア、メキシコ、エジプト、ケニア、コートジボワール、ドミニカ共和国、	95. 5. 15 ~ 95. 5. 19	25.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 4課	10	10	大阪
22	一般特設	メカトロニクス訓練	インドネシア、フィリピン、パキスタン、メキシコ、ボリヴィア、エジプト、ケニア、タンザニア	95. 5. 15 ~ 95. 5. 26	50.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 9課	8	8	大阪
23	一般特設	地方自治体行政実務	タイ、フィリピン、パキスタン、バングラデシュ、ブータン、マダガスカル、ガイアナ、セネガル	95. 5. 15 ~ 95. 5. 26	50.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 10課	8	4	大阪
24	一般特設	社会資本関連環境影響評価	中国、インドネシア、タイ、フィリピン、バハレーン、エジプト、タンザニア、トリニダードトバコ	95. 5. 15 ~ 95. 5. 19	25.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 4課	8	8	大阪
	個 CP	桑の栽培と収穫	インド	95. 5. 15 ~ 95. 6. 9	100.00	2	1課 ~ 15課	1	-	筑農
	個 CP	製糸及び再操技術	インド		100.00	2		1	-	筑農
25	集団	高分子材料工学	中国、タイ、インドネシア、フィリピン、メキシコ、ブラジル、コスタリカ	95. 5. 22 ~ 95. 6. 5	55.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 8課	7	7	大阪
26	集団	牛育種 人工授精	カンボディア、スリランカ、セイシェル、ケニア、マラウイ、セネガル、ボツワナ、イラン	95. 5. 29 ~ 95. 6. 16	75.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 14課	8	-	東北

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)		受講研修 員数	ラビ研修 参加人数	備 考 (所管)
27	個 一般	和紙製造	ブータン (2)	95. 7. 3 ~ 95. 8. 18	175.00	3	技術研修のための日本語 1.2	1課 ~ 25課	2	-	中国
	個 CP	魚類種苗生産技術普及	インドネシア	95. 7. 3 ~ 95. 7. 28	100.00	2	技術研修のための日本語 1 かな版	1課 ~ 14課	1	-	神奈川
		ワクチン品質管理技術	中国	95. 7. 10 ~ 95. 8. 4	100.00	2	技術研修のための日本語 1.2	1課 ~ 16課	1	-	7/17より編入 大阪
28	集団	ワクチン品質管理技術	インドネシア、タイ、フィリピン、ケニア、タンザニア	95. 7. 10 ~ 95. 8. 4	100.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版かな版	1課 ~ 14課	5	4	大阪
	個 CP	生産工学	ケニア		100.00				1	-	中国
29	個 CP	飼料作物収穫調整	中国	95. 7. 17 ~ 95. 8. 18	125.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版かな版	1課 ~ 15課	1	-	東北
	個 CP	麻酔学	ポリヴィア	95. 7. 17 ~ 95. 8. 4	75.00	2	改訂試用版ローマ字	1課 ~ 10課	1	-	TIC
30	個 CP	飼料作物栽培	中国	95. 7. 17 ~ 95. 8. 18	125.00	3	技術研修のための日本語 3.4	31課 ~ 6課	1	-	東北
	個 CP	飼料作物品種導入	中国	95. 7. 17 ~ 95. 8. 11	100.00	3		31課 ~ 2課	1	-	東北
31	個 CP	救急搬送	マレーシア (2)	95. 7. 24 ~ 95. 8. 4	50.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 10課	2	-	TIC
	個 CP	救急看護	マレーシア		50.00				1	-	TIC
32	個 CP	受精卵移植	インドネシア (2)	95. 7. 31 ~ 95. 8. 18	75.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版かな版	1課 ~ 14課	2	-	東北
	個 CP	水管理	スリランカ	95. 7. 31 ~ 95. 8. 18	75.00	2		~ 14課	1	-	筑農
	個 CP	整備工場管理	ケニア	95. 7. 31 ~ 95. 8. 18	75.00	2		~ 14課	1	-	八王子
	個 CP	水族栄養	エクアドル	95. 7. 31 ~ 95. 8. 11	50.00	1		~ 9課	1	-	神奈川
33	集団	資源開発	マレーシア、ブータン、メキシコ、アルゼンティン、ポリヴィア、トルコ、ジョルダン、コートジボアール、ニジェール、マダガスカル	95. 8. 1 ~ 95. 8. 11	50.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 10課	10	-	東北
34	集団	資源開発	中国、フィリピン、ペルー、チリ、エクアドル、バブアニューギニア、ブルキナファソ、レソト、マリ、ザンビア、オマーン	95. 8. 1 ~ 95. 8. 11	50.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 10課	11	-	東北
35	一般特設	農業生産のための遺伝子操作技術	インドネシア、タイ、フィリピン、インド、ネパール、パキスタン、アルゼンティン、チリ、コロンビア、イラン、エジプト、トルコ	95. 8. 7 ~ 95. 8. 18	52.50	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 9課	12	7	大阪

課 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講研修 員数	研修料 参加人数	備 考 (所管)
36	個 CP	生産機械工学	ケニア	95. 8. 7 ~ 95. 9. 1	100.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 15課	1	-	大阪
	個 CP	リグニンと炭水化物よりのポリウレタン合成及び物理性の測定	ウルグアイ		100.00	3	~ 15課	1	-	筑波
	個 CP	石炭燃焼技術	中国	~ 95. 8. 25	75.00	3	~ 14課	1	-	筑波
	個 CP	研修手法	タイ	~ 95. 8. 18	50.00	1	~ 10課	1	-	東北
37	集団	OA化技術	マレーシア、タイ、インド、パキスタン、モルディブ、ペルー、コロンビア、ホンデュラス、トルコ、エジプト、ジョルダン	95. 8. 14 ~ 95. 8. 18	25.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 4課	11	3	大阪
38	一般特設	都市廃棄物対策	タイ(2)、中国、インドネシア、フィリピン、ブラジル(2)	95. 8. 14 ~ 95. 8. 18	25.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 4課	7	7	大阪
39	集団	建設施工II	フィリピン、ネパール、スリランカ、ブータン、モルディブ、ブラジル、ニカラグア、サウジアラビア、ケニア、エジプト、セントヴィンセント、タンザニア、シエラレオーネ	95. 8. 14 ~ 95. 8. 25	52.50	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 10課	13	8	大阪
40	集団	乾燥地水資源の開発と利用	ミャンマー、チリ、メキシコ、ホンデュラス、エジプト、サウジアラビア、ケニア、スワジランド、イエメン、エリトリア	95. 8. 14 ~ 95. 8. 25	52.50	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 10課	10	-	中国
41	集団	空調技術	フィリピン、香港、モルディブ、サウジアラビア	95. 8. 14 ~ 95. 8. 25	50.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 10課	4	1	大阪
42	集団	受精卵移植技術	インドネシア、ネパール、メキシコ、ニカラグア、パナマ、ウガンダ	95. 8. 21 ~ 95. 9. 8	77.50	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版かな版 1課 ~ 14課	6	-	東北
	集団	有機ファインケミカルズ	中国、韓国、フィリピン、タイ、パキスタン、ブラジル	~ 95. 9. 1	50.00	1	~ 10課	6	5	大阪
43	個 CP	画像図形処理	中国	95. 8. 21 ~ 95. 9. 14	95.00	9	技術研修のための日本語 4 1課 ~ 10課	1	-	筑波
44	集団	循環器病対策	アルゼンティン(2)、ブラジル、コスタリカ、エジプト(2)、ケニア、ザンビア、ルーマニア、ブルガリア	95. 8. 28 ~ 95. 9. 8	50.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 10課	10	4	大阪
	一般特設	都市緑化行政	中国、タイ、インド、アルゼンティン、ボリヴィア、エチオピア	95. 8. 28 ~ 95. 9. 1	25.00	1	~ 4課	6	4	大阪

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	実施日 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講研修 員数	研修 参加人数	備 考 (所管)
45	集団	鶏育種生産技術	香港、タイ、スリランカ、パキスタン、バングラデシュ、ミクロネシア、パラグアイ、イラン、トウバル	95. 8. 28 ~ 95. 9. 14	70.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 12課	9	-	東北
46	集団	配電システム管理	タイ、ネパール、エクアドル、エルサルバドル、グアテマラ、シリア、エリトリア	95. 9. 4 ~ 95. 9. 8	25.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 4課	7	4	大阪
47	個 CP	ポリオサーベイランス	中国	95. 9. 4 ~ 95. 9. 29	95.00	8	技術研修のための日本語 5 16課 ~ 20課	1	-	九州
	個 CP	生物測定技術	中国	95. 9. 22	70.00	5	技術研修のための日本語 5 16課 ~ 20課	1	-	筑波
	個 CP	健康診断及び事後管理	韓国	95. 9. 14	45.00	5	技術研修のための日本語 5 11課 ~ 14課	1	-	八王子
	一般特設	口腔顎顔面放射線診療	韓国	95. 9. 11 ~ 95. 9. 29	70.00	6	技術研修のための日本語 5 11課 ~ 20課	1	-	9/13より編入 大阪
	集団	大気汚染対策	ブラジル	~ 95. 9. 22	45.00	8	技術研修のための日本語 5 16課 ~ 20課	1	-	9/12より編入 大阪
48	個 CP	看護教育	パラグアイ	95. 9. 4 ~ 95. 9. 29	95.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 15課	1	-	北海道
	個 CP	ポリオワクチン品質管理	インドネシア		95.00	1		1	-	八王子
	個 CP	超音診断査	ケニア		95.00	2		1	-	九州
	個 CP	消化器内科	ボリヴィア	~ 95. 9. 22	70.00	1	~ 12課	1	-	TIC
	個 CP	自動車排気ガス汚染防止	中国	~ 95. 9. 14	45.00	1	かな版 1課 ~ 9課	1	-	筑波
	一般特設	口腔顎顔面放射線診断	メキシコ	95. 9. 11 ~ 95. 9. 29	70.00	2	~ 15課	1	1	9/11より編入 大阪
49	集団	建設施工管理者	中国、香港、フィリピン、スリランカ、ペルー、ブラジル、ボリヴィア、ウルグアイ、ジョルダン、エチオピア	95. 9. 11 ~ 95. 9. 14	20.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 4課	10	6	大阪
50	集団	青果物流通	インドネシア、インド、ブラジル、アルゼンティン、ボリヴィア、ドミニカ、パプアニューギニア、ケニア	95. 9. 11 ~ 95. 9. 22	45.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 6課	8	6	大阪
	一般特設	熱帯農林業における共生微生物の利用	インドネシア、タイ、フィリピン、パラグアイ、スリナム、モロッコ		45.00			6	4	大阪
51	集団	大気汚染対策	中国、インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、ペルー、メキシコ、コロンビア	95. 9. 11 ~ 95. 9. 22	45.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 10課	8	8	大阪

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講研修 員数	クラス数 参加人数	備 考 (所管)
52	一般特設	都市排水	タイ(2)、インドネシア、フィリピン、ミャンマー、スリランカ、ブラジル	95. 9. 11 ~ 95. 9. 22	45.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 10課	7	4	大阪
	一般特設	エレクトロニクス工業のための無機材料工学	インド、パキスタン、バングラデシュ(2)		45.00			4	4	大阪
53	集団	医療技術者実務	タイ、バングラデシュ、パラグアイ、タンザニア、マラウイ	95. 9. 11 ~ 95. 9. 29	72.50	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 14課	5	-	北海道
	一般特設	臨床看護実務	インドネシア、タイ、バングラデシュ、パラグアイ、ガーナ		72.50			5	-	北海道
54	集団	上級微生物病研究	タイ、ネパール、トルコ、フィリピン、ペルー、ブラジル、パラグアイ	95. 9. 11 ~ 95. 10. 13	95.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版かな版 1課 ~ 14課	7	7	大阪
	一般特設	口腔顎顔面放射線診療	タイ、コスタリカ、エジプト	~ 95. 9. 29	70.00		技術研修のための日本語 1 改訂試用版かな版 1課 ~ 11課	3	2	大阪
55	集団	家禽疾病の診断技術	ネパール、スリランカ、ブラジル、ペルー、ケニア、タンザニア	95. 9. 18 ~ 95. 10. 13	95.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版かな版 1課 ~ 14課	6	4	大阪
56	個 CP	看護管理	ヴェトナム	95. 9. 25 ~ 95. 11. 24	210.75	3	技術研修のための日本語 1~3 1課 ~ 44課	1	1	日程変更による補講0.75Hを含む TIC
	一般特設	施設園芸技術	インドネシア、タイ、インド、バングラデシュ、パラグアイ、セネガル、ケニア	~ 95. 10. 6	50.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 10課	7	3	大阪
	一般特設	太陽光発電及び利用の技術システム	フィジー、キリバス、ミクロネシア、バプアニューギニア、西サモア、ソロモン諸島		50.00	1		6	4	大阪
	個 一般	植物生態学	インドネシア		50.00	1		1	-	大阪
57	個民間CP	タービン製造	インドネシア(7)	95. 9. 25 ~ 95. 10. 27	120.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版かな版 1課 ~ 15課	7	-	大阪
58	個民間CP	造船技術	インドネシア(7)	95. 9. 25 ~ 95. 10. 27	120.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版かな版 1課 ~ 15課	7	-	大阪
59	個民間CP	造船技術	インドネシア(8)	95. 9. 25 ~ 95. 10. 27	120.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版かな版 1課 ~ 15課	8	-	大阪
60	個民間CP	造船技術	インドネシア(8)	95. 9. 25 ~ 95. 10. 27	120.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版かな版 1課 ~ 15課	8	-	大阪
61	集団	材料及び資源に関する技術研究	インド、アルゼンティン、セネガル、タンザニア	95. 10. 2 ~ 95. 10. 13	45.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 6課	4	-	東北
	個 CP	センサー工学	タイ	95. 10. 2 ~ 95. 11. 2	115.00	2	~ 15課	1	-	大阪
	個 CP	CAD・CAM・CIM	タイ		115.00	2		1	-	大阪
62	一般特設	博物館技術	タイ(2)、マレーシア、ラオス、バプアニューギニア、ソロモン諸島、ペルー、エチオピア	95. 10. 9 ~ 95. 11. 2	90.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 13課	8	7	大阪
	個 CP	整形外科	ネパール	~ 95. 11. 10	115.00	2	1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 15課	1	-	兵庫

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)		受講研修 日数	研修-総日数 参加人数	備 考 (所管)
63	個 一般	石炭の乾留ブリケット製造	ニジェール	95. 10. 23 ~ 96. 1. 26	311.00	4	技術研修のための日本語 1~3 かな版	1課 ~ 42課	1	-	TIC
	集団	地震工学II	ギニア		305.00	4			1	-	筑波
	個 CP	プラズマ処理	アルゼンティン	95. 12. 19 ~ 95. 12. 22	20.00	3	技術研修のための日本語 2	18課 ~ 24課	1	-	12/25よりクラス変更(速度による) 筑波
64	一般特設	上級原虫病	タイ、フィリピン、インド、モンゴル、メキシコ、ブラジル(2)、ギニア、スワジランド、トーゴ	95. 11. 6 ~ 95. 12. 1	94.50	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 13課	10	-	北海道
65	個 一般	老人看護	シンガポール	95. 11. 13 ~ 96. 1. 12	192.00	3	技術研修のための日本語 1~2 改訂試用版かな版	1課 ~ 28課	1	-	TIC
	個 CP	コンピュータ技術学校管理	サウディアラビア	~ 95. 12. 1	70.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 12課	1	-	大阪
	個 CP	プラズマ処理	アルゼンティン	95. 12. 25 ~ 96. 1. 19	65.00	3	技術研修のための日本語 2	25課 ~ 29課	-	-	12/25より編入。 筑波
66	個 CP	検疫処理技術	スリランカ	95. 12. 4 ~ 95. 12. 15	50.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 10課	1	-	筑農
67	国特	カンボディア地域開発計画	カンボディア(5)	96. 1. 16 ~ 96. 1. 19	15.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 2課	5	5	大阪
68	一般特設	社会資本整備	中国、インドネシア、フィリピン、ネパール、タジキスタン、ハイチ、トーゴ、エチオピア	96. 1. 16 ~ 96. 1. 19	20.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 3課	8	8	2名(インドネシア、ヴェネズエラ)は1/16のみ参加のみ計上対象外 大阪
	一般特設	投資環境整備	中国、インドネシア、インド、ブラジル、パーレーン、エジプト、ガーナ	96. 1. 16 ~ 96. 1. 19	20.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 3課	7	5	大阪
69	一般特設	都市上水道維持管理	サウディアラビア、ケニア、セイシェル、モーリシャス		20.00	1		~ 3課	4	1	大阪
	一般特設	投資環境整備	タイ、フィリピン、モンゴル、パキスタン、ウズベキスタン、ヴィエトナム、ペルー、ミクロネシア、ジンバブエ	96. 1. 16 ~ 96. 1. 19	20.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 3課	9	9	大阪
71	一般特設	都市上水道維持管理	中国、タイ、カザフスタン、ペルー、グアテマラ	96. 1. 16 ~ 96. 1. 19	20.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 3課	5	4	大阪
	地域別特	アフリカ地域道路建設機械修理技術者	ケニア、タンザニア(2)、ウガンダ、ザンビア(2)、エチオピア(2)		20.00	1		~ 3課	8	-	大阪
72	集団	湖沼水質保全	中国、タイ、マレーシア、フィリピン、カンボディア、インド、スリランカ、ボリヴィア、ペルー、ケニア、ガーナ	96. 1. 16 ~ 96. 1. 19	20.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 3課	11	11	大阪

73	受入形態 番号	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内	実施日数	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講研修	受講人数	備考 (所管)	
					実施時間数			レベル	員数		参加人数
73	集団 一般特設	医療放射線技術指導者 コンクリート構造物耐久性向上	インドネシア、タイ、チリ、ガーナ、ザンビア タイ、フィリピン、エジプト、オマーン、サウジアラビア	96. 1. 16 ~ 96. 1. 31 ~ 96. 1. 26	60.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 10課	5	5	大阪
					45.00	1		~ 6課	5	4	大阪
74	集団	双子生産体外授精	インドネシア、タイ、アルゼンティン、ブラジル、ウルグアイ、チュニジア	96. 1. 16 ~ 96. 2. 2	70.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 13課	6	-	東北
75	個 CP	建築環境工学	ケニア	96. 1. 16 ~ 96. 3. 1	165.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版かな版	1課 ~ 26課	1	-	大阪
	個 CP	実験動物学	アルゼンティン	~ 96. 2. 16	115.00	2		1課 ~ 16課	1	-	TIC
76	集団	先進ガラス材料	中国、インドネシア、フィリピン(2)、トルコ、ブラジル、ブルガリア	96. 1. 22 ~ 96. 2. 2	50.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 10課	7	7	大阪
	個 CP	環境工学	ケニア		50.00	1		~ 10課	1	-	大阪
	個 CP	微細構造解析	韓国	~ 96. 1. 26	25.00	1		~ 5課	1	-	筑波
77	個 CP	作業環境測定	韓国	96. 1. 22 ~ 96. 2. 2	50.00	2	技術研修のための日本語 1~2 改訂試用版かな版	1課 ~ 30課	1	-	既習者 八王子
78	集団	豚育種生産技術	中国、タイ、フィリピン、ヴェトナム、パラグアイ、ホンデュラス	96. 1. 22 ~ 96. 2. 9	75.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 12課	6	-	東北
79	個 CP	内水面魚類養殖技術	マダガスカル	96. 1. 29 ~ 96. 2. 29	112.50	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 15課	1	-	神奈川
	個 一般	麻酔学	コスタリカ	~ 96. 2. 2	25.00	1		~ 4課	1	-	大阪
80	個 CP	施工排水管理	パラグアイ(2)	96. 2. 5 ~ 96. 2. 16	45.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 10課	2	-	筑農
81	一般特設	文化財修復整備技術	中国、韓国、タイ、ラオス、スリランカ、パキスタン、ペルー	96. 2. 26 ~ 96. 3. 8	50.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 10課	7	7	大阪
82	地域別特	アフリカ地域コンピュータ技術	ガーナ(2)、マラウイ(2)、ケニア(2)、タンザニア(2)、ザンビア、ジンバブエ、エチオピア、南アフリカ	96. 2. 26 ~ 96. 3. 1	25.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 4課	12	12	大阪
83	集団	エビ増養殖技術	ミャンマー、パキスタン、アルゼンティン、コスタリカ、ニカラガア、サウジアラビア、チュニジア	96. 3. 4 ~ 96. 3. 29	95.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字	1課 ~ 15課	7	-	平成8年度に継続 中国

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講研修 員数	研修科目 参加人数	備 考	(所管)
84	個 一般	臨床ウイルス学	ザンビア	96. 3. 11 ~ 96. 3. 29	70.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 12課	1	-		東北
	個 CP	花卉園芸	ケニア		70.00	2		1	-		筑農
	個 CP	米生産	ケニア		70.00	2		1	-		筑農
	個 CP	細菌学	ガーナ		70.00	2		1	-		東北
85	個 CP	細菌学	ザンビア	96. 3. 11 ~ 96. 3. 29	70.00	2	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 15課	1	-	平成8年度に継続	大阪
	個 一般	寄生虫学	スリランカ		70.00	2	技術研修のための日本語 2 ~ 19課	1	-	平成8年度に継続	東北
	個 CP	上水道計画	ジョルダン (2)		~ 96. 3. 22	45.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 10課	2	-	
86	個 CP	米生産	バングラデシュ	96. 3. 18 ~ 96. 3. 29	45.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 6課	1	-	平成8年度に継続	筑農
	国特	スリランカ必須医薬品	スリランカ(4)		45.00			4	-	平成8年度に継続	大阪
87	個 CP	家畜衛生	モーリシャス	96. 3. 25 ~ 96. 3. 29	25.00	1	技術研修のための日本語 1 改訂試用版ローマ字 1課 ~ 4課	1	-	平成8年度に継続	東北
	個 CP	溶解技術	スリランカ(2)		25.00	1		2	-	平成8年度に継続	東北
	個 CP	環境教育	フィリピン		25.00	1		1	-		大阪
	個 CP	生産工学	タイ		25.00	1		1	-		TIC

(4) 名古屋国際研修センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課～課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	物流近代化	中国 他5カ国	95/4/24～95/5/10	42.5	1	技術研修のための日本語改訂版 1課～9課	7	7	
2	特設	陶磁器開発活用技術	中国 他5カ国	95/4/24～95/6/2	115	2	技術研修のための日本語改訂版 1課～15課	7	3	個別C/P1名(タイ)を含む
3	集団	ファインセラミックス応用技術	アルゼンチン 他7カ国	95/5/15～95/5/25	37.5	—	技術研修のための日本語改訂版 1課～7課	9	9	
4	集団	バイオインダストリー	アルゼンチン 他7カ国	95/5/15～95/6/2	55	1	技術研修のための日本語改訂版 1課～12課	8	7	
5	集団	生産工程管理技術	バングラデシュ 他4カ国	95/5/15～95/6/2	67.5	1	技術研修のための日本語改訂版 1課～12課	5	5	補講2.5h
6	集団	表面改質技術 I I	アルゼンチン 他6カ国	95/5/15～95/6/14	92.5	2	技術研修のための日本語改訂版 1課～15課	7	7	
7	一般 特設	溶接技術 I I	エジプト 他8カ国	95/5/15～95/6/1	60	1	技術研修のための日本語改訂版 1課～12課	9	9	補講2.5h
8	一般 特設	デジタル無線通信技術	カメルーン 他9カ国	95/8/21～95/9/4	55	1	技術研修のための日本語改訂版 1課～12課	11	—	個別C/P2名(エジプト、パラグアイを含む) 一般研修は実施しない
9	集団	木質材料高度利用技術	アルゼンチン 他4カ国	95/8/21～95/9/1	50	1	技術研修のための日本語改訂版 1課～8課	6	7	
10	集団	高品位鋳物技術 I I	ブラジル 他5カ国	95/9/11～95/10/17	115	2	技術研修のための日本語改訂版 1課～15課	6	6	
11	集団	熱処理技術	ブラジル 他10カ国	95/9/19～95/9/27	35	—	技術研修のための日本語改訂版 1課～6課	11	4	個別C/P1名(ジャマイカ)を含む 補講1.5h
12	集団	デジタル伝送技術	バングラデシュ 他13カ国	95/9/19～95/9/29	45	1	技術研修のための日本語改訂版 1課～7課	16	—	個別C/P4名(ブータン、パナマ、パラグアイ、 ジンバブエ)を含む

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課～課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
13	集団	セラミック窯炉及び焼成技術	中国 他7カ国	95/9/19～95/10/17	95	2	技術研修のための日本語改訂版 1課～15課	10	7	個別C/P1名(タイ)を含む
14	集団	金属加工高品質化技術 I I	中国 他6カ国	95/9/19～95/10/23	112.5	2	技術研修のための日本語改訂版 1課～15課	7	7	補講22.5h
15	集団	火災予防技術	ブルネイ 他5カ国	95/9/25～95/10/9	55	1	技術研修のための日本語改訂版 1課～12課	6	6	
16	集団	中小企業診断	バングラデシュ 他12カ国	95/10/3～95/11/16	62.5	1	技術研修のための日本語改訂版 1課～12課	13	10	個別C/P1名(マレーシア)を含む
17	集団	総合医用画像A・B	アルゼンチン 他15カ国	95/10/3～95/10/17	50	1	技術研修のための日本語改訂版 1課～9課	16	—	鈴鹿医療科学技術大学教育センター で実施 一般研修は実施しない
18	国特	中国産業公害防止技術	中国	95/11/7～95/11/10	17.5	—	技術研修のための日本語改訂版 1課～5課の中から	10	—	一般研修は実施しない 全員個別
19	集団	電炉・連铸管理技術	ブラジル 他5カ国	95/11/7～95/11/29	70	1	技術研修のための日本語改訂版 1課～13課	7	5	
20	国際機関	南ア中小企業診断	南アフリカ	96/1/12～96/1/17	15	—	技術研修のための日本語改訂版 1課～4課の中から	8	8	全員個別
21	国際機関	南ア電気工事関連技術	南アフリカ	96/1/12～96/1/19	25	—	技術研修のための日本語改訂版 1課～6課の中から	8	4	全員個別
22	一般 特設	石油化学工業における環境保安技術	アルゼンチン 他10カ国	96/1/23～96/1/25	12.5	—	Simple Conversation の中からハンドアウト	11	—	一般研修は実施しない
23	一般 特設	石炭火力発電公害防止	中国 他3カ国	96/1/22～96/1/26	25	—	技術研修のための日本語改訂版 1課～5課と10課	5	1 4	特別21へ 特別24へ
24	個別 一般	脳神経外科	ルーマニア	96/3/18～96/3/29	45	1	技術研修のための日本語改訂版 1課～14課の中から	1	—	

(5) 筑波インターナショナルセンター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	野菜生産	香港他10国	95/3/9~95/4/4	5	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 (ローマ字) 1課~10課	13	10	H6+H7=50.0
2	集団	植物遺伝資源	モンゴル他5国	95/5/15~95/4/4	50	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~9課	6	3	
3	集団	水管理	ケニア他10国	95/5/18~95/6/2	25	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~10課	11	9	
4	集団	物質工学研究	韓国他6国	95/5/22~95/6/2	50	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~10課	7	6	
5	集団	獣医バイオ診断技術	アルゼンチン 他5国	95/5/22~95/5/26	25	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~4課、8課~9課	6	2	
6	集団	生命工学研究	フィリッピン 他3国	95/5/29~95/6/9	50	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~10課	5	4	
7	集団	法定計量	エジプト他4国	95/7/24~95/8/11	75	2	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~14課	5	5	
8	集団	測量技術	ガーナ他8国	95/8/7~95/8/18	50	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~10課	9	8	法定計量の遅着1名を含む。25h参加
9	集団	森林研究	ウルグアイ 他3国	95/8/21~95/9/8	50	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~10課	5	2	
10	集団	河川及びダム工学	ボリビア 他10国	95/8/28~95/9/1	25	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~9課	11	6	
11	集団	地震学	シリア他10国	95/9/11~95/9/19	18	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~9課	11	11	建築研究所で実施
12	集団	地震工学	アルジェリア 他11国	95/9/11~95/9/19	18	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~9課	12	10	建築研究所で実施

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
13	集団	産業技術研究	タイ他5国	95/9/4~95/10/2	100	2	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~14課	6	5	
14	集団	野菜採種	イラン他10国	96/2/13~96/3/8	50	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~11課	11	7	
15	集団	農業機械設計	パキスタン 他10国	96/2/23~96/3/4	25	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~8課	11	9	
16	集団	稲作技術	エジプト他7国	96/2/23~96/3/22	50	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~10課	8	6	
17	集団	灌漑排水	タンザニア 他14国	96/2/23~96/3/22	50	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~10課	17	13	
18	集団	米生産(仏語)		96/3/6~96/3/29	50	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~10課	6	6	
19	集団	米生産(英語)	ラオス他10国	96/3/7~96/3/28	50	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~10課	11	9	
20	集団	農業機械評価試験	ブラジル 他10国	96/3/11~96/3/29	67.5	2	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~10課	11	-	終了後、TICへ移動
21	集団	農業機械化	カメルーン 他17国	96/3/12~96/3/21	25	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~6課	18	14	
22	集団	野菜生産	フィリピン 他13国	96/3/7~96/4/4	40	1	技術研修のための日本語第一分冊改訂試用版 1課~10課	15	14	H7+H8=50h

(6) 神奈川国際水産研修センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課～課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	漁獲物処理コース	インドネシア 他6ヶ国	95/4/17～95/4/28	50	2	技術研修のための日本語(50h)	7	-	
2	集団 個別	漁業協同組合コース	チリ 他7ヶ国	95/7/10～95/7/21 95/7/10～95/7/21	50 50	2 2	技術研修のための日本語(50h) 技術研修のための日本語(50h)	8 1	- -	
3	集団 個別	小型漁船の船体機関保守コース	コロンビア 他8ヶ国	95/7/10～95/7/21 95/7/10～95/7/21	50 50	2 2	技術研修のための日本語(初級用) 技術研修のための日本語(初級用)	7 2	- -	
4	集団 個別	水産食品品質保証コース	アルバニア 他11ヶ国	95/8/21～95/9/1 95/8/21～95/9/1	50 50	2 2	技術研修のための日本語(50h) 技術研修のための日本語(50h)	11 1	- -	
5	集団 個別	養殖一般コース	ケニア 他10ヶ国	96/1/22～96/2/1 96/1/22～96/2/1	45 45	2 2	技術研修のための日本語(初級用) 技術研修のための日本語(初級用)	10 2	- -	

(7) 兵庫センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	植物保護のための総合防除	インドネシア 他7	95/6/14~95/6/23	40	2	Japanese Conversation (50 hours) 1課~28課	8	0	
2	集団	航海技術	フィリピン 他9	95/7/5~95/7/21	65	2	Gijutsu Kenshu no Tameno Nihongo 1 1課~15課	10+2	0	
3	集団	輸出入食品検査技術	タイ 他5	95/8/23~95/9/1	40	2	Japanese Conversation (50 hours) 1課~28課	6	0	
4	集団	救難防災	フィリピン 他7	95/8/31~95/9/11	32.5	2	Japanese Conversation (50 hours) 1課~28課	7+1	0	
5	集団	貿易促進のための指導者	中国 他12	95/9/6~95/9/18	37.5	2	Japanese Conversation (50 hours) 1課~28課	13	0	
6	集団	閉鎖性海域の環境管理技術	インドネシア 他6	95/10/4~95/10/13	35	2	Japanese Conversation (50 hours) 1課~28課	7	0	
7	集団	食品微生物検査	バレー 他5	96/1/18~96/1/26	35	2	Japanese Conversation (50 hours) 1課~28課	6	0	
8	集団	輸出入食品マイコトキシン検査技術	ケニア 他6	96/2/15/~96/2/23	35	2	Japanese Conversation (50 hours) 1課~28課	7	0	
9	国特	バレー貿易促進	バレー	96/1/23~96/1/26	15	2	Japanese Conversation (50 hours) 1課~28課	12	1	

(8) 九州国際センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団 個C/P	地域保健指導者 救急医療	マレーシア 他9カ国 インドネシア	95/3/27-95/5/2	107.5	3	新テキスト(ローマ字またはかな試用版) かなれんしゅうちょう	9 2	5	平成6年度より継続。 全体時間数は132.5時間。
2	一特	海洋漁業生産管理技術	アルゼンチン 他3カ国	95/4/3-95/4/21	75	2	新テキスト(ローマ字試用版)	6	2	
3	集団	歯学	ブラジル 他12カ国	96/4/24-95/5/2	35	1	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	14	13	
4	一特	プラントメンテナンス技術	バングラデシュ 他6カ国	95/5/15-95/5/19	25	5	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	8	8	
5	集団	採炭・選炭技術	チリ 他4カ国	95/5/22-95/5/26	25	1	新テキスト(ローマ字試用版)	5		
6	一特 個C/P	プラント用機械保全部品 自動制御	ブラジル 他8カ国 ブラジル	95/6/5-95/6/9	25	1	新テキスト(ローマ字試用版)	8 1	4	
7	集団	鋼材の加工と加工特性	ブラジル 他8カ国	95/6/12-95/6/16	25	1	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	9	7	
8	集団	産業環境対策	ブラジル 他8カ国	95/6/19-95/6/23	25	1	新テキスト(ローマ字試用版)	9	5	
9	集団	熱帯医学研究	エクアドル 他7カ国	95/4/4-95/8/17	40	3	新テキスト(ローマ字またはかな試用版) 第2分冊 文法書、ワードリスト	9		長崎にて実施
10	集団	設備診断技術	アルゼンチン 他6名	95/7/3-95/7/7	25	1	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	9	6	
11	集団	自動制御	アルゼンチン 他6カ国	95/7/10-95/7/14	25	1	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	7	4	熊本にて実施。
12	集団	血液由来感染症コース	コロンビア 他13カ国	95/7/18-95/8/7	15	1	新テキスト(ローマ字試用版)	14	14	

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
13	集団	消火技術	ベナン 他11カ国	95/8/14-95/9/1	75	3	新テキスト(ローマ字試用版)	12	3	
14	集団 個C/P 個C/P	産業廃水処理技術 救急看護 ICU看護	アルゼンチン 他5カ国 インドネシア インドネシア	95/7/31-95/8/4	20	1	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	7 1 1	4	
15	集団	産業医学	ブラジル 他8カ国	95/8/14-95/8/18	25	1	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	10	6	
16	集団	通信線路技術指導者育成	ブラジル 他12カ国	95/8/21-95/9/8	75	3	新テキスト(ローマ字試用版)	13	9	
17	集団	乳児死亡率改善対策	中国 他9カ国	95/8/28-95/9/1	25	1	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	10		
18	集団	生活排水対策	ベナン 他11カ国	95/9/4-95/9/8	25	1	新テキスト(ローマ字試用版)	12	12	
19	集団 個C/P	大気汚染源モニタリング実習 生活排水対策	ブラジル 他6カ国 インドネシア	95/9/11-95/9/14 同上	20	1	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	9 2	5	
20	国特	地域計画官のための森林経営	フィリピン	95/9/13-95/9/26	45	2	新テキスト(ローマ字試用版)	10		
21	集団	農村近代化過程の健康障害対策	チリ 他7カ国	95/10/9-95/10/13	20	1	新テキスト(ローマ字試用版)	9		
22	集団	生産性向上技術	アルゼンチン 他7カ国	95/10/23-95/10/27	25	1	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	8	6	
23	集団	油圧とその応用	ブラジル 他6カ国	95/11/6-95/11/10	25	1	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	7	6	
24	集団	感染症診断の技術と管理	エクアドル 他9カ国	95/11/6-95/12/1	95	3	新テキスト(ローマ字試用版)	10		

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
25	集団	工場搬送システム	ブラジル 他6カ国	96/12/4-95/4/21	25	1	新テキスト(ローマ字試用版)	7	6	
26	集団	小児麻痺根絶計画の理論と実際	中国 他11カ国	96/1/17-96/2/8	18	1	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	12	11	初め6時間はKICにて実施。 残り12時間は熊本にて実施。
27	集団	保全管理	エジプト 他7カ国	96/1/22-96/1/26	24	1	新テキスト(ローマ字試用版)	9	7	
28	集団	廃棄物処理実習	インドネシア 他8カ国	96/2/5-96/2/9	24	1	新テキスト(ローマ字試用版)	9	9	
29	集団	設備のリノベーション	コロンビア 他8カ国	96/2/26-96/3/1	24	1	新テキスト(ローマ字試用版)	9	9	
30	一特	非破壊検査技術	ブラジル 他8カ国	96/3/4-96/3/8	25	1	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	9	1	
31	集団	魚類生理・防疫	チリ 他5カ国	96/3/11-96/3/15	24	1	新テキスト(ローマ字試用版)	7		
32	集団	医薬品の効果判定セミナー	中国 他5カ国	96/3/25-96/3/9	25	1	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	6		
33	集団	エネルギー管理	ブラジル 他4カ国	96/1/29-96/1/30	5		研修員の日本語能力判定テストの実施	4		日本語で行うコースのため、 集中講習の代わりにテスト実施
34	集団	地域保健指導者	エリトリア 他10カ国	96/3/25-96/5/2	24	1	新テキスト(ローマ字またはかな試用版)	11		平成8年度へ継続。 全体時間数は139時間。
35	集団	熱帯医学研究	エクアドル 他8カ国	96/3/27-96/3/29	12	1	新テキスト(ローマ字試用版)	9		長崎にて実施。 平成8年度へ継続。

(9) 沖縄国際センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課～課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	植物検疫(ミバエ類殺虫技術)	アルゼンティン 他4カ国	95/5/29～95/7/7	150	2	技術研修のための日本語第1分冊(改訂試用版) 分冊2より抜粋 文法書、ワードリスト	5	5	
2	集団	さとうきび栽培	イラン 他5カ国	95/8/7～95/8/25	75	2	技術研修のための日本語第1分冊(改訂試用版) 分冊2より抜粋 文法書、ワードリスト	6		
3	集団	公衆衛生・環境汚染分析技術者コース	マケドニア 他5カ国	95/8/7～95/8/25	73.75	2	技術研修のための日本語第1分冊(改訂試用版) 分冊2より抜粋 文法書、ワードリスト	6		個別一般の集団参加1名
4	集団	さとうきび栽培 公衆衛生・環境汚染分析技術者コース 合同コース	イラン 他11カ国	95/7/3～95/8/4 95/8/28～95/9/1	142.5	2	技術研修のための日本語第1分冊(改訂試用版) 分冊2より抜粋 文法書、ワードリスト	12		個別一般の集団参加1名
5	集団	熱帯農林資源の有効利用	エチオピア 他3カ国	95/7/24～95/8/31	140	2	技術研修のための日本語第1分冊(改訂試用版) 文法書、ワードリスト	4		
6	集団	森林土壌	ブラジル 他6カ国	95/8/14～95/8/25	50	1	技術研修のための日本語第1分冊(改訂試用版) 文法書、ワードリスト	7		
7	集団	臨床看護実務	ガーナ 他4カ国	95/9/11～95/11/10	203.75	2	技術研修日本語第1、2分冊(改訂試用版) 文法書、ワードリスト	5	5	

(10) 東北支部

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課～課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	選鉱製錬	ブラジル 他5カ国	95/10/2～96/3/31	150	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 技術研修のための日本語第2分冊(ローマ字) 1課～23課	6	0	東北大学素材工学研究所で実施

(11) 四国支部

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	7年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキストと 使用部分(課～課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	海洋牧場システム	中国他8カ国	95/7/24～95/11/24	120	2	新日本語の基礎 I (ローマ字) 文法解説書(英語版) かな練習帳(英語版)	9		高知大学及びオリエントホテルで 実施

**VII 「21世紀のための友情計画」
青年招へい事業実績**

1. 青年招へい事業実績

受入時期	国名	分野	人数	実施協力団体	実施県	JICA支部
5月10日～6月8日 (水) (木) 1陣 4グループ 94人	インドネシア	教育	22	青年海外協力協会	山形	東北支部
	〃	社会開発	25	勤労厚生協会	徳島	四国支部
	フィリピン	教育	22	青少年育成国民会議	山梨	関東支部
	〃	社会開発	25	日本経済青年協議会	広島	中国支部
5月24日～6月22日 (水) (木) 2陣 4グループ 94人	シンガポール	教育	22	国際交流サービス協会	茨城	関東支部
	〃	社会開発	25	日本友愛青年協会	大阪	関西支部
	タイ	教育	22	世界青少年交流協会	静岡	関東支部
	〃	社会開発	25	日本ユースホステル協会	京都	関西支部
6月7日～7月6日 (水) (木) 3陣 4グループ 94人	マレーシア	経済経営	25	世界青少年交流協会	徳島	四国支部
	〃	中小企業	25	青年海外協力協会	愛媛	四国支部
	フィリピン	経済A	20	ユースワーカー能力開発協会	広島	中国支部
	〃	経済B	24	日本国際協力センター	石川	北陸支部
6月21日～7月20日 (水) (木) 4陣 5グループ 110人	インドネシア	経済A	20	国際交流サービス協会	島根	中国支部
	〃	経済B	24	勤労厚生協会	群馬	関東支部
	シンガポール	経済A1	20	日本国際生活体験協会	宮城	東北支部
	〃	経済A2	24	日本ユースホステル協会	福岡	九州支部
6月28日～7月27日 (水) (木) 5陣 6グループ 93人	バングラデシュ	公務員(社会福祉関係)	20	青年海外協力協会	岩手	東北支部
	ブータン、モルディヴ	教員	10	ユースワーカー能力開発協会	沖縄	沖縄センター
	インド	青年指導者(社会開発)	23	日本国際協力センター	愛知	東海支部
	ネパール	教員	10	日本青年団協議会	徳島	四国支部
7月5日～8月3日 (水) (木) 6陣 4グループ 98人	パキスタン	公務員(農業関係)	20	世界青少年交流協会	山口	中国支部
	スリ・ランカ	教員	10	青少年育成国民会議	北海道	北海道支部
	韓国	青年指導者・公務員	25	国際交流サービス協会	新潟	関東支部
	〃	勤労青年(技術系)	23	勤労厚生協会	埼玉	関東支部
8月23日～9月21日 (水) (木) 7陣 4グループ 94人	〃	教員(養護学校)	25	日本ユースホステル協会	福井	北陸支部
	〃	学生(理科系)	25	世界青少年交流協会	秋田	東北支部
	フィリピン	農業	25	全国農村青少年教育振興会	大分	九州支部
	タイ	農業	25	日本青年団協議会	青森	東北支部
8月30日～9月28日 (水) (木) 8陣 5グループ 78人	〃	経済A	20	日本経済青年協議会	秋田	東北支部
	〃	経済B	24	勤労厚生協会	愛知	東海支部
	太平洋混成	公務員	22	青年海外協力協会	岐阜	東海支部
	〃	教員	14	日本ユースホステル協会	石川	北陸支部
1月17日～2月15日 (水) (木) 16陣 4グループ 80人	パプア・ニューギニア	公務員	10	世界青少年交流協会	富山	北陸支部
	〃	教員	20	日本国際協力センター	滋賀	関西支部
	〃	公務員	12	青少年育成国民会議	和歌山	関西支部
	フィジー	公務員	12	青少年育成国民会議	和歌山	関西支部

受入時期	国名	分野	人数	実施協力団体	実施県	JICA支部
9月13日～10月12日 (水) (木) 9陣 5グループ 105人	インドネシア	農業	25	全国農村青少年教育振興会	鹿児島	九州支部
	マレーシア	農業開発	16	青年海外協力協会	栃木	関東支部
	〃	教育	25	ユースワーカー能力開発協会	宮崎	九州支部
	〃	科学技術	25	豊川市国際交流協会	愛知	東海支部
9月27日～10月26日 (水) (木) 10陣 4グループ 113人	ブルネイ	社会開発	14	日本国際生活体験協会	岡山	中国支部
	アセアン混成	環境保全	30	日本経済青年協議会	北海道	北海道支部
	〃	社会福祉	30	世界青少年交流協会	富山	北陸支部
	〃	保健医療	30	国際看護交流協会	山梨	関東支部
10月11日～11月9日 (水) (木) 11陣 5グループ 97人	〃	報道	23	日本国際協力センター	徳島	四国支部
	アフリカ	女性教員1	23	大阪府国際交流財団	大阪	関西支部
	英語圏	〃 2	24	大阪府国際交流財団	大阪	関西支部
	仏語圏	経済開発公務員1	24	国際交流サービス協会	山口	中国支部
10月18日～11月16日 (水) (木) 12陣 4グループ 98人	英語圏	〃 2	12	青年海外協力協会	岡山	中国支部
	仏語圏	〃 3	14	世界青少年交流協会	岡山	中国支部
	ドイツ圏	公務員	25	日本国際協力センター	北海道	北海道(札幌)
	〃	経済	25	勤労厚生協会	大阪	関西支部
10月25日～11月23日 (水) (木) 13陣 5グループ 88人	〃	農業	24	全国農村青少年教育振興会	徳島	四国支部
	〃	教育	24	ユースワーカー能力開発協会	石川	北陸支部
	アセアン混成	教育1	18	日本国際生活体験協会	北海道	北海道(札幌)
	〃	教育2	18	日本友愛青年協会	熊本	九州支部
11月8日～12月7日 (水) (木) 14陣 4グループ 98人	〃	経済1	17	日本国際協力センター	千葉	関東支部
	〃	経済2	17	日本ユースホステル協会	静岡	関東支部
	〃	経済3	18	青少年育成国民会議	福岡	九州支部
	中国	青年指導者	25	日本青年団協議会	岡山	中国支部
11月15日～12月14日 (水) (木) 15陣 4グループ 99人	〃	勤労青年	25	日本経済青年協議会	三重	東海支部
	〃	公務員	23	国際交流サービス協会	長崎	九州支部
	〃	教員	25	日本ユネスコ協会連盟	福島	東北支部
	中国	産業基盤整備	25	日本ユースホステル協会	鳥取	中国支部
1月17日～2月15日 (水) (木) 16陣 4グループ 80人	〃	経済開発	24	勤労厚生協会	愛媛	四国支部
	〃	地域振興	25	世界青少年交流協会	香川	四国支部
	〃	人材育成	25	青少年育成国民会議	沖縄	沖縄センター
	カンボディア	教育	30	青少年育成国民会議	大阪	関西支部
合計	ラオス	教育	20	国際交流サービス協会	高知	四国支部
	ミャンマー	教育	20	世界青少年交流協会	兵庫	関西支部
	モンゴル	公務員	10	青年海外協力協会	北海道	北海道(帯広)
	71グループ 1,533名	アセアン6カ国(792) 中国(197) 韓国(98) モンゴル(10) 南西アジア7カ国(93) インドシナ3カ国(148) ミャンマー(20) 太平洋13カ国(78) アフリカ41カ国1国際機関(97) 計74カ国1国際機関				

2. 国別・年度別受入実績

国名	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	合計
インドネシア	149	150	150	150	150	149	150	149	147	149	145	150	1788
マレーシア	147	148	150	150	150	150	150	150	150	150	150	149	1794
フィリピン	149	150	150	150	150	150	149	147	148	149	150	149	1791
シンガポール	149	150	150	150	150	150	150	147	149	149	147	146	1787
タイ	149	150	150	150	150	150	150	150	149	147	150	150	1795
ブルネイ	5	30	49	50	50	49	50	43	50	48	49	48	521
ASEAN諸国小計	748	778	799	800	800	798	799	786	793	792	791	792	9476
中国	-	-	0	100	100	50	199	200	199	197	200	197	1442
韓国	-	-	0	100	99	99	100	98	99	96	100	98	889
モンゴル	-	-	-	-	-	-	-	-	10	10	10	10	40
ミャンマー	-	-	10	10	0	0	0	0	0	0	20	20	60
インド	-	-	-	-	-	-	-	30	29	30	13	23	125
バングラデシュ	-	-	-	-	-	-	-	20	20	20	20	20	100
パキスタン	-	-	-	-	-	-	-	20	20	20	20	20	100
ネパール	-	-	-	-	-	-	-	10	9	10	10	10	49
ブータン	-	-	-	-	-	-	-	5	5	5	5	5	25
スリランカ	-	-	-	-	-	-	-	10	10	10	10	10	50
モルディヴ	-	-	-	-	-	-	-	5	5	5	5	5	25
南西アジア諸国小計	-	-	-	-	-	-	-	100	98	100	83	93	474
アフリカ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50	100	97	247
フィジー	-	-	10	10	11	12	12	12	12	12	12	12	115
P N G	-	-	10	14	30	34	30	30	30	30	30	30	268
その他太平洋諸国	-	-	-	-	45	38	36	32	36	34	38	36	295
太平洋諸国小計	-	-	20	24	86	84	78	74	78	76	80	78	678
ヴェトナム	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98	98
カンボディア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	30
ラオス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	20
インドシナ小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	148	148
合計	748	778	829	1034	1085	1031	1176	1258	1277	1321	1384	1533	13454

VIII 移住研修員受入実績

1. 移住研修員制度の概要

研修コース名 (開始年度)	募集 人数	研修期間	応募資格		趣 旨 ・ 目 的	語学(コース 使用言語)	募集締 切時期	研 修 開 始 時 期
			年 齢	学 歴				
移住者子弟一般技術研修 18ヵ月コース (昭和46年)	25名 20名	18ヵ月	18歳～30歳	中等教育卒	<実務研修レベルコース>移住者子弟等の属する地域社会の発展に必要とされる職業に従事する意 志があり、将来青年リーダーもしくは中堅指導者となりうる人材の育成	日 本 語	9 月	4月上旬
24ヵ月コース (昭和61年)	5名	24ヵ月	18歳～30歳	中等教育卒	<実務研修レベルコース>子弟一般技術研修のうち資格取得上(例えば看護婦等)研修期間が最低 2ヵ年を必要とされるもの	日 本 語	9 月	4月上旬
移住者子弟上級技術研修 (昭和60年)	25名	24ヵ月	22歳～30歳	大 学 卒	<大学院修士課程レベルコース>将来高度の専門知識が必要な職業分野に携わる移住者子弟に先端 技術・知識を習得してもらうことにより移住者子弟等の属する地域社会の発展に寄与しうる人材の 育成 (注)本コースは大学等の機関で研修を行うことが多いが、本コースを修了しても、修士等の資 格は付与されない	日 本 語	9 月	4月上旬
医 師 研 修 24ヵ月コース (昭和54年)	5名	24ヵ月	22歳～50歳	大学医学 課 程 卒	移住者等の属する地域社会において医療衛生業務に携わる現地医師の育成	日 本 語 お よ び 英 語	11 月	4月上旬
再研修コース (昭和63年)	3名	6ヵ月以内	31歳～57歳	大学医学 課 程 卒	24ヵ月コース修了者等で現に移住者等の属する地域社会において、医療業務に携わっている医師を 対象に、最新医学を習得してもらうことにより、レベルアップをはかる	日 本 語 お よ び 英 語	6 月	10月上旬
日 本 語 教 師 研 修 3ヵ月コース (昭和54年)	21名	3ヵ月	25歳～50歳	中等教育卒	移住者子弟等に対する日本語教育の普及のため、日本語を母国語とする教師に新しい理論、教授方 法等を習得してもらうことにより、レベルアップをはかる	日 本 語	11 月	6月上旬
12ヵ月コース (昭和59年)	9名	12ヵ月	22歳～40歳	大 学 卒	移住者子弟等に対する日本語教育の普及のため、現地高等教育修了教師に外国語としての日本語教 育の基礎から習得してもらうことにより、バイリンガル教師の養成をはかる	日 本 語	11 月	4月上旬
中堅移住者技術向上研修 (昭和59年)	12名	6ヵ月以内	31歳～57歳	中等教育卒	日系団体等の中堅職員に先進技術、知識を習得してもらうことにより、団体等での地位向上をはか り、あわせて移住者等の属する地域社会の活性化に寄与しうる人材の育成	日 本 語	5 月	7月上旬
社会福祉担当者研修 (昭和58年)	2名	1ヵ月	22歳～57歳	—————	移住者等の属する地域社会における社会福祉事業の充実のための人材の育成 ※社会福祉担当者研修については、平成3年度以降、中堅移住者技術向上研修コースに含める	日 本 語	8 月	10月上旬
日 本 語 学 校 生 徒 研 修 (昭和62年)	41名	1ヵ月	13歳～15歳	日本語学校 在 学 生	日本語を学ぶ移住者子弟を対象に、体験入学、見学、ホームステイ等を通じ日本語とその背景とな る文化、歴史、社会事情等を学んでもらうことにより、日本に対する理解を深め、日本語能力を高 める	日 本 語	5 月 10 月	6月下旬 1月中旬
日 系 人 研 究 者 研 修 (平成元年)	28名	4ヵ月前後	30歳～50歳	大 学 卒	教育・研究機関の研究者に先進技術等を研究してもらうことを通じ、日系人の地位向上をはかり、 あわせて移住国および移住者等の属する地域社会の発展に貢献する人材の育成	英 語 ま た は 日 本 語	3 月	9 月

2. 国別・年度別受入実績表

① 移住者子弟一般技術研修

年度 和暦 国名 西暦	～58 ～83	59 84	60 85	61 86	62 87	63 88	元年 89	2 90	3 91	4 92	5 93	6 94	7 95	合計
アルゼンティン	25	6	5	8	6	8	12	21	16	20	16	17	15	175
ポリヴィア	45	6	5	8	10	10	11	12	12	10	12	15	14	170
ブラジル	150	27	42	39	59	53	61	85	78	94	91	85	88	952
チリ		1	1						2	2	1	2	1	10
コロンビア		2	2			2	2	3	2	2	1	2	2	20
ドミニカ共和国	12	2	1	2	2	1	2	3	3	3	2	3	5	41
グアテマラ									1					1
メキシコ						1	4	7	5	4	7	9	5	42
パラグアイ	49	7	8	9	13	14	12	12	17	12	14	14	16	197
ペルー	12	4	4	2	7	8	8	18	16	11	13	10	11	124
ウルグアイ			2	1	1	2	3	2	2	1	2		2	18
ヴェネズエラ			1		1		1		2	1	1	3	2	12
カナダ		1	2	1	1	2	3	7	7	8	9	8	8	57
アメリカ合衆国									1					1
合計	293	56	73	70	100	101	119	170	164	168	169	168	169	1820
備考	社会福祉担当者研修開設	日中堅語移住者(技術向上)研修開設	移住者子弟上級技術研修開設		日本語学校生徒研修開設	医師再研修開設	日系人研究者研修開設		移住者福祉技術担当者研修に吸収					

年度 和暦 国名 西暦	～58 ～83	59 84	60 85	61 86	62 87	63 88	元年 89	2 90	3 91	4 92	5 93	6 94	7 95	合計
アルゼンティン	17	2	2	2	2	2	4	5	3	3	2	3	2	49
ポリヴィア	38	4	3	3	5	4	4	4	2	4	2	5	6	84
ブラジル	114	12	14	16	17	15	16	15	14	11	12	6	6	268
チリ		1	1											2
コロンビア		1	1			1	1							4
ドミニカ共和国	8	1		1	1	1	1	1		1		1	1	17
グアテマラ														0
メキシコ							1	1		1		1		4
パラグアイ	38	4	4	4	5	6	4	4	7	4	4	6	4	94
ペルー	7	2	2	1	1	1	2	3	2		3	2	4	30
ウルグアイ			1	1	1	2	1	1	1	1	1			10
ヴェネズエラ			1		1		1		1	1		1	2	8
カナダ														0
アメリカ合衆国														0
合計	222	27	29	28	33	32	35	34	30	26	24	25	25	570

(注) 昭和59年度までのこの研修コースの名称は「移住者子弟技術研修」である。

② 移住者子弟上級技術研修

年度 和暦 国名 西暦	～58 ～83	59 84	60 85	61 86	62 87	63 88	元年 89	2 90	3 91	4 92	5 93	6 94	7 95	合計
アルゼンティン			1	1		1	1	2		3	2	2	1	14
ポリヴィア				1	1	1	2	2	2	2	3	2		16
ブラジル			5	4	3	3	3	8	7	10	12	13	18	86
チリ									1	1			1	3
コロンビア								1						1
ドミニカ共和国									1			1	1	3
グアテマラ														0
メキシコ											1	2		3
パラグアイ					2	1	1	1		2		1	1	9
ペルー			1		1	1		1	1	2	1	1	1	10
ウルグアイ									1		1		2	4
ヴェネズエラ														0
カナダ														0
アメリカ合衆国														0
合計			7	6	7	7	7	15	13	20	20	22	25	149

(注) 昭和60年度より移住者子弟上級技術研修を開始

③ 医師研修 (24か月コース)

年度 和暦 国名 西暦	～58 ～83	59 84	60 85	61 86	62 87	63 88	元年 89	2 90	3 91	4 92	5 93	6 94	7 95	合計
アルゼンティン	1									1				2
ポリヴィア	1	1		1			1	1		1	1	1	1	9
ブラジル	9	1	3		4	3	2	2	2	2	2	2	3	35
チリ														0
コロンビア														0
ドミニカ共和国														0
グアテマラ														0
メキシコ														0
パラグアイ	4	1		1	1	1	1	1	1		1	1	1	14
ペルー						1	1	1	2	1	1	1		8
ウルグアイ														0
ヴェネズエラ														0
カナダ														0
アメリカ合衆国														0
合計	15	3	3	2	5	5	5	5	5	5	5	5	5	68

④ 医師再研修

年度 和暦 国名 西暦	～58 ～83	59 84	60 85	61 86	62 87	63 88	元年 89	2 90	3 91	4 92	5 93	6 94	7 95	合計
アルゼンティン										1		1		2
ポリヴィア									1		1	1	1	4
ブラジル						2	2	2	1	2	1	1	1	12
チリ														0
コロンビア														0
ドミニカ共和国														0
グアテマラ														0
メキシコ														0
パラグアイ							1		1		1			3
ペルー								1			1	1	1	4
ウルグアイ														0
ヴェネズエラ														0
カナダ														0
アメリカ合衆国														0
合計						2	3	3	3	3	4	4	3	25

(注) 昭和63年度より医師再研修を開始

⑤ 中堅移住者技術向上研修

年度 和暦 国名 西暦	～58 ～83	59 84	60 85	61 86	62 87	63 88	元年 89	2 90	3 91	4 92	5 93	6 94	7 95	合計
アルゼンティン		1		1			3	3	3	3	3	2	4	23
ポリヴィア			1	1	2	2	1	2	2	1	1	2	2	17
ブラジル		3	4	3	6	5	3	4	5	6	5	5	3	52
チリ											1	1		2
コロンビア														0
ドミニカ共和国								1		1	1			3
グアテマラ									1					1
メキシコ														0
パラグアイ			1	1	1	2	1		1	1	2	1	2	13
ペルー					1	1	1	1	1	1	1		1	8
ウルグアイ							1	1						2
ヴェネズエラ														0
カナダ														0
アメリカ合衆国														0
合計		4	6	6	10	10	10	12	13	13	14	11	12	121

(注) 昭和59年度より中堅移住者技術向上研修を開始

⑥ 社会福祉担当者研修

年度 和暦 国名 西暦	～58 ～83	59 84	60 85	61 86	62 87	63 88	元年 89	2 90	合計
アルゼンティン		1				1			2
ポリヴィア				1			1		2
ブラジル	2	1	1		1	1	1	1	8
チリ									0
コロンビア									0
ドミニカ共和国					1				1
グアテマラ									0
メキシコ									0
パラグアイ			1						1
ペルー					1			1	2
ウルグアイ									0
ヴェネズエラ									0
カナダ									0
アメリカ合衆国									0
合計	2	2	2	2	2	2	2	2	16

(注) 平成3年度より中堅移住者技術向上研修に含める。

⑦ 日本語教師研修（3ヶ月コース）

年度 和暦 国名 西暦	～58 ～83	59 84	60 85	61 86	62 87	63 88	元年 89	2 90	3 91	4 92	5 93	6 94	7 95	合計
アルゼンティン	7	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2		1	26
ポリヴィア	6	1	1	1	1	1		1	1		1		2	16
ブラジル	25	7	8	9	13	10	10	9	9	14	13	10	10	147
チリ														0
コロンビア		1	1			1	1	1	1			1	1	8
ドミニカ共和国	4	1	1										1	7
グアテマラ														0
メキシコ						1	1	1			1	1	1	6
パラグアイ	7	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	2	27
ペルー	5	1			1	2	2	2	1	2	1			17
ウルグアイ			1											1
ヴェネズエラ									1			1		2
カナダ		1	1	1	1	1	2	2	2	3	2	4	3	23
アメリカ合衆国									1					1
合計	54	15	16	15	20	20	20	20	19	22	21	18	21	281

⑧ 日本語教師研修（12ヶ月コース）

年度 和暦 国名 西暦	～58 ～83	59 84	60 85	61 86	62 87	63 88	元年 89	2 90	3 91	4 92	5 93	6 94	7 95	合計
アルゼンティン		1	1	2	1	1	1	3	2		2	2	3	19
ポリヴィア						1	1		1			1		4
ブラジル		3	7	7	8	7	5	7	5	8	5	5	3	70
チリ														0
コロンビア														0
ドミニカ共和国														0
グアテマラ														0
メキシコ							1		1		1	1	1	5
パラグアイ				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
ペルー		1	1	1	1	1	1		1					7
ウルグアイ							1							1
ヴェネズエラ														0
カナダ			1			1	1	1	1	1	1		1	8
アメリカ合衆国														0
合計		5	10	11	12	12	12	12	12	10	10	10	9	125

(59年度は研修期間6ヶ月で実施)

⑨ 日本語学校生徒研修（引率者を含む）

年度 和暦 国名 西暦	～58 ～83	59 84	60 85	61 86	62 87	63 88	元年 89	2 90	3 91	4 92	5 93	6 94	7 95	合計
アルゼンティン					1	1	1	3	3	4	3	3	3	22
ポリヴィア					1	1	1	2	3	2	3	3	2	18
ブラジル					7	7	7	19	19	19	19	20	19	136
チリ														0
コロンビア								1	1	2	1	1	1	7
ドミニカ共和国							1	1	2	1	1	1	2	9
グアテマラ														0
メキシコ							1	3	2	2	2	3	2	15
パラグアイ					1	1	1	3	4	3	3	3	4	23
ペルー					1	1	1	5	5	4	4	5	4	30
ウルグアイ														0
ヴェネズエラ											1	1		2
カナダ								4	4	4	6	4	4	26
アメリカ合衆国														0
合計					11	11	13	41	43	41	43	44	41	288

(注) 昭和62年度より日本語学校生徒研修を開始

⑩ 日系人研究者研修

年度 和暦 国名 西暦	～58 ～83	59 84	60 85	61 86	62 87	63 88	元年 89	2 90	3 91	4 92	5 93	6 94	7 95	合計
アルゼンティン								3	3	3	2	4	1	16
ポリヴィア														0
ブラジル							12	18	16	22	22	23	25	138
チリ									1	1		1		3
コロンビア														0
ドミニカ共和国														0
グアテマラ														0
メキシコ								2	2	1	2	1	1	9
パラグアイ									1		1		1	3
ペルー								3	3	1	1			8
ウルグアイ														0
ヴェネズエラ														0
カナダ														0
アメリカ合衆国														0
合計							12	26	26	28	28	29	28	177

(注) 平成元年度より日系人研究者研修を開始

IX 特別案件・施設整備調査団派遣実績

1. 特別案件・施設整備調査団派遣実績

案件名	派遣国	概要	団員名	担当業務	現職	派遣期間
ラオス特別案件調査	ラオス	対ラオス研修員受入れ事業は年々拡大の方向にあるが、同国の研修要望は必ずしも明確でないため、今後の中長期的な研修事業の方向性を検討するため本件調査を実施した。併せて同国の市場経済化促進、アセアン加盟に向けた人造りに対し、国別特設コースの設置の可能性を先方と協議した。	蔵方 宏 大堂 福子	団長・総括 研修企画	国際協力事業団研修事業部研修第一課課長代理 国際協力事業団研修事業部研修第一課	19960302 ~ 19960309 (大堂団員は 19960303~)
ベトナム特別案件調査 (法整備支援)	ベトナム	ドイモイ政策と市場経済化を支援するため、民商事を中心とする法整備に係る国別特設研修を平成6年度から実施している。本件調査では法整備の現状を把握するとともに、8年度以降の対象分野等研修の概要につき越前と協議した。(重要中枢政策支援調査団と合同で実施)	松尾 沢子	研修計画	国際協力事業団研修事業部研修第一課	19960121 ~ 19960127
研修員受入事業特別案件調査 (KOICA)	大韓民国	我が国外務省と韓国外務省との間で実施予定の日韓定期協定の一環としてJICAとKOICAとの間で実施機関レベルの協議が行われるためJICAより同協議に参加し、特に両機関の研修事業に係る現状や今後の計画等についての意見交換を実施した。	小田野 展丈	団長	国際協力事業団企画部部長	19960329 ~ 19960331
モンゴル特別案件調査	モンゴル	モンゴルの人材育成上の重点分野を調査し、今後協力すべき分野及び内容を検討した。併せて国特の成果を確認し、帰国研修員の活動状況を調査した。	佐々木 豊 臼井 晴基 前田 宏 城水 健 竹原 敦子	団長・総括 国別特設研修計画 国別特設研修F/U 国別人材育成計画 通訳	国際協力事業団北陸支部支部長 石川県県民生活局国際交流課主事 石川県県民生活局国際交流課(国際文化交流センター)係主査 国際協力事業団研修事業部研修第二課 日本国際協力センター研修監理員	19960130 ~ 19960208
研修員受入事業特別案件調査 (教育分野新規コース事前調査)	パキスタン マラウイ ザンビア	1996年度より新規に開始される「地方教育行政セミナー(サブサハラ・アフリカ諸国)」(札幌センター)の割当国の一部であるマラウイとザンビアを、「小学校における理科実験教育(南西アジア諸国)」(帯広センター)の割当国の一つであるパキスタンを訪問し、両コース設定の妥当性を確認するとともに、今後教育セクターにおける新規コースのニーズを把握した。	横関 祐見子 本間 登司夫 小林 達朗 中野 勉 松永 亜紀	団長・総括 調査協力 調査協力 研修計画 計画・運営	国際協力事業団国際協力専門員(教育) 札幌市教育研究所指導主事 帯広市教育委員会社会教育部児童会館主事 国際協力事業団北海道国際センター研修第一課 国際協力事業団研修事業部管理課	19960211 ~ 19960301
ペルー特別案件調査	ペルー	ペルーの人材育成上の重点分野を調査し、今後我が国が人材育成分野で協力すべき内容(研修形態、新規コース等)について調査、協議した。	山下 雅弘 大橋 勇一	技術指導 計画・運営	国際協力事業団国際協力専門員 国際協力事業団研修事業部研修第二課	19960114 ~ 19960126
情報処理要員養成コース見直しに係る調査(施設整備)	ホンデュラス メキシコ ペルー	技術進歩著しい情報処理分野への研修ニーズを的確に把握、適切な施設・教材・人材を準備し、コースを効果的に実施するため、中南米における当該分野の現状とニーズを調査した。	石田 晴久 大橋 有弘 杉村 俊男 遠藤 浩昭	総括 ニーズ分析 研修効果測定・研修事情 業務調整	東京大学大型計算機センター教授 明星大学情報科学研究センター教授 日本電信電話株式会社中央研修センター研修企画部門担当部長 国際協力事業団沖縄国際センター研修課	19950815 ~ 19950902

2. 援助効率促進事業評価調査団派遣実績(第三国研修を除く)

案件名	派遣国	概要	団員名	担当業務	現職	派遣期間
南アフリカ黒人支援研修事業 評価調査	南アフリカ	平成2年度より開始された南ア黒人支援研修事業を評価し、今後の研修事業計画の策定及び研修コースの改善を資することを目的に派遣された。調査対象分野はこれまでに協力した農業・職業訓練・教育の3分野であった。	二宮 皓 中山 浩 北中 真人 牧野 耕司	総括・教育 溶接・職訓 農業 研修計画	広島大学教育学部教授 財団法人日本溶接技術センター理事 国際協力事業団筑波国際農業研修センター研修室 国際協力事業団研修事業部研修第三課	19951013 ~ 19951022 19951015 ~ 19951025 19951013 ~ 19951025 19951016 ~ 19951022
タンザニア国家行政(国別特 設コース)終了時評価調査	タンザニア	タ国はIMFと世銀の指導のもと、構造調整をすすめており、その一環として、UNDPの指導のもとで公務員制度改革を実施している。我が国はタ国に対し、平成5~7年度の3年間にわたり37人の研修員を受入れ、当該国政府のリストラ推進に協力した。本調査団はその効果を評価し、必要なアフターケアをするために派遣された。	三苦 英太郎 吉住 夕起や 田中 幹子	団長/総括 公務員制度 研修計画/運営	国際協力事業団九州国際センター研修課課長 人事院管理局国際課補佐 国際協力事業団研修事業部研修第三課	19960315 ~ 19960328 (吉住団員は 19960317~)

JICA